

## 9月24日のウクライナ情報

安齋育郎

### ①プーチン大統領の脅迫を受けて、ドイツはウクライナのこの兵器要求を放棄。「ベルリンはリスクを冒すことはできない...」(2024年9月21日)

ドイツは、オラフ・ショルツ首相がロシアとの紛争を激化させるとリスクを増大させることを強調したため、ウクライナにタウルス長距離ミサイルを送らないことを決定した。ショルツ首相は、ウクライナへの軍事援助を維持しながら平和的解決を主張している。

<https://youtu.be/5-53n3kwoUM>



<https://www.youtube.com/watch?v=5-53n3kwoUM&t=4s>

### ②プーチン大統領の大勝利:ウグレダルでウクライナ軍が大量降伏(2024年9月21日)

進行中の紛争における重要な展開として、ウグレダル地域で多数のウクライナ軍が降伏し、プーチン大統領にとって大きな勝利となった。

[https://youtu.be/Y6In6pX\\_1Y8](https://youtu.be/Y6In6pX_1Y8)



[https://www.youtube.com/watch?v=Y6In6pX\\_1Y8](https://www.youtube.com/watch?v=Y6In6pX_1Y8)

### ③これが EU 議会の「民主主義」の姿です(2024年9月21日)

NATO がウクライナを代理戦争に利用していると誰かが話し始めるたびに、彼らは欧州議会議員

のマイクをオフにしている。

<https://x.com/i/status/1837398246224023670>



<https://x.com/sawayama0410/status/1837398246224023670?s=09>

#### ④CIA 職員の吐露(2024年9月21日)

CIA は世界最大の犯罪組織です。

CIA はあなたの味方ではありません。

CIA は米国の味方ではありません。

CIA は権力の味方であり、権力のみのも味方です。

CIA 職員ラルフ・マクギーは 1983 年にアメリカの仕事のやり方について次のように説明しました。CIA は諜報機関ではありません。秘密作戦機関です。外国政府を転覆させたり支援したりする作戦です。秘密作戦のもう 1 つの部分は偽情報です。そして私の見解では、米国民は CIA の偽情報作戦の主なターゲット オーディエンスです。

[CIA はなぜこのようなことをするのでしょうか。偽情報を広める CIA の目的は何なのでしょう。なぜ彼らは報道機関を操作するのでしょうか。] チャーチ委員会が指摘しているように、CIA の機能の 1 つは国際的な反共産主義イデオロギーを作り出すことです。

国際的な反チェキスト思想を作り上げたい理由は、ニカラグアに行ってその国の政府を転覆したいと思ったら、そうせざるを得なくなるからです。より大きな脅威と結び付けられない限り、アメリカ国民がそこへ行ってその政府を転覆させることを正当化することはできません。ニカラグアは小さくて取るに足りない国にすぎません。しかし、より深刻な脅威と結び付けることができれば、その政府を転覆させることを正当化できるのです。

<https://x.com/i/status/1837501178940154219>



[https://x.com/ivan\\_8848/status/1837501178940154219](https://x.com/ivan_8848/status/1837501178940154219)

## ⑤プーチンの言葉・脱ドル(2024年9月22日)

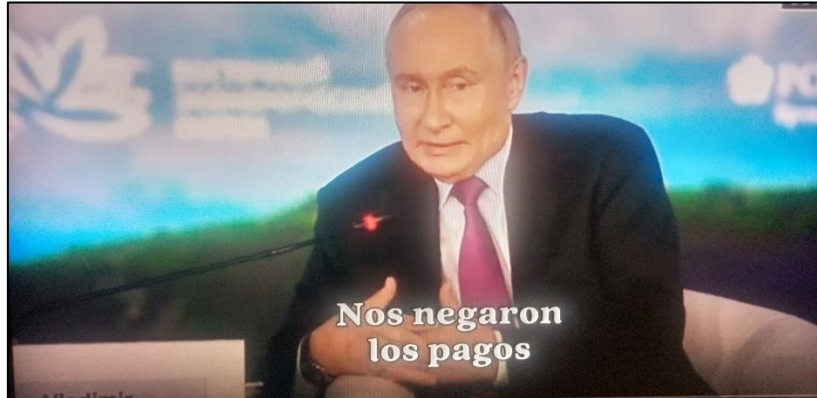
我々はドル決済をやめたんじゃないよ。

ドル決済を拒否されたんだよ。

だから、しょうがなくて他の突破口を探さざるを得なかった。それだけだよ。

米国の金融業者や政治家たちは自分たちが決めたプロセスで影響を受けた。

<https://x.com/i/status/1837634609481433101>



[https://x.com/Kumi\\_japonesa/status/1837634609481433101?s=09](https://x.com/Kumi_japonesa/status/1837634609481433101?s=09)

## ⑥ウクライナのクルスク攻勢は大成功と見られていたが、それは莫大な犠牲を伴った(イヴァナ・コッタソヴァとコスチャ・ガク、CNN、2024年9月13日)



※安齋:以下、写真は省略します。

ヴァシルは、爆発物を積んだ無人機が近づいてくる音を聞いたとき、ロシア領内数マイルの深さにいた。彼は数秒で反応した。「とても速かったです。私たちは木々に逃げましたが、それから私から1メートルか2メートル離れたところで衝撃音がしました」とウクライナ兵は言いました。

「下を見ると、足にその破片があるのがわかります。何が起きているのかわからないので、止血帯をつけて外に出ようと思いました」と、ヴァシル(コールサイン:バンプルビー)は、怪我から回復しているウクライナ北部の都市スムイでCNNに語った。

キエフは先月、ロシアのクルスク地方への奇襲侵攻を開始し、モスクワを驚かせ、国境から約30キ

口(19 マイル)急速に前進した。しかし、作戦は減速し、木曜日、ウクライナのウォロディミル・ゼレンスキー大統領は、ロシアが「反撃行動」を開始したことを確認した。

ロシア国防省は、ロシア軍がクルスク地域に「侵入」し、10 の集落を占領したと述べた。

この反撃に先立つ数日間、CNN は、侵攻の一部としてクルスクに配備された 5 つの異なる部隊の 14 人のウクライナ兵と話をした。この作戦で 4 人が負傷し、現在ウクライナの病院で回復していますが、他の 10 人はまだロシアで任務を行っています。その中には、歩兵、無人機部隊のメンバー、装甲車の運転手や工兵、あるいは前線の戦闘工兵が含まれていた。

ほとんどの人は、匿名を希望しているか、トピックのデリケートな性質とセキュリティの懸念を考慮して、ファーストネームとコールサインのみで特定されることを求めています。

14 人全員が、クルスクの反攻は困難な作戦であり、死傷者は前線の他の部分と同等だったと述べた。彼らは、5 週間が経過してますます厳しくなっていると述べ、ウクライナがウクライナ東部の主要な町や都市の防衛に苦労しているときに侵攻を開始する決定に疑問を呈する人さえいました。

「それはますます難しくなるでしょう。砲撃が増え、兵士が増え、非常に大規模で困難な戦闘が繰り広げられるでしょうが、ウクライナは平和を望んでいます、私たちが負けたときではなく、勝ったときに平和を望んでいます」とヴァシルは言いました。

「ロシアは(クルスクに)大量の兵士と砲兵を送っている。殺された人がたくさんいて、破壊されたハードウェアもたくさんあります」と彼は付け加えました。

ウクライナ当局者は、モスクワがクルスク地域に約 30,000 人の兵士を派遣したと述べた。状況に詳しい 2 人の将校は、これらの増援には、西アフリカから再配置されたと将校が信じていた、今は解散したワグナー民間軍事会社の兵士が含まれていたと述べた。

ワグナーの傭兵たちは、昨年ワグナーのボス、エフゲニー・プリゴジンの死後、正式にロシア軍に吸収される予定だった。しかし、クルスクで活動しているウクライナ兵は、ワグナーの戦闘機は他のロシア軍兵士と区別できると述べた。なぜなら、彼らは正規の兵士よりもはるかに優れた装備を持ち、よりよく訓練されているからだ。

チェチェンの指導者ラムザン・カディロフも、侵攻開始直後、チェチェンの特殊部隊アフマトがその地域にいたと主張した。

ウクライナのナイチンゲール大隊を監督するヴァシルの司令官ドミトロは、CNN の取材に対し、彼の部隊はこの地域でワグナーの旗や記章も発見したと語り、他の兵士も確認した。

ロシアはここ数日でいくつかの小さな入植地の支配を取り戻すことに成功したが、ウクライナは侵攻の最初の数日間に奪った領土の大部分を依然として支配していると、米国に拠点を置く紛争監視グループである戦争研究所の評価によると。

### 「戦術的な成果」

クルスク作戦はウクライナ人の士気を大幅に高め、2022 年 11 月のヘルソン解放以来、キエフにとって初めての大きな戦略的利益となりました。

CNN が取材した兵士のほぼ全員が、ロシアに自国の薬を飲ませることは、痛みを味わう価値があると語った。

「いい感じだったよ。ロシアは、領土、人口、軍隊の規模で最大の国の一つだ。そして、彼らは核爆弾を持っています。ロシアが我々を攻撃し、ルハンスクとドネツク地域の一部を占領して以来、我々は

10年間戦争状態にある」とヴァシルは述べ、クリミアもクレムリンによって違法に併合された2014年に、モスクワが東ウクライナの親ロシア分離主義者を支援したことに言及した。

「そして今、私たちは、今回(すべて)が終わった後でも、(ロシアの)領土を攻撃し、全世界に『怖がるな。勇気を出してください。強く、賢くなれ』と」

ドミトロは、コールサインがホロド(ウクライナ語で「寒さ」)で、シンプルな評価をした。それが、私たちの戦車がロシアの陣地を撃っているのを見たときの感覚です。彼らは手を挙げ、私たちは多くの捕虜を捕まえました。」

先週のCNNとの独占インタビューで、ウクライナの最高司令官アレクサンドル・シルスキーは、侵攻の背後にある理論的根拠について、これまでで最も詳細な説明をした。その狙いは、ロシアがクルスクを新たな攻勢の発射台として使用するのを阻止し、モスクワ軍を他の地域からそらし、「安全地帯」を作り、民間人に対する国境を越えた砲撃を防ぎ、戦争捕虜を捕虜にし、実際、ウクライナ軍と国全体の士気を高めることだと彼は述べた。

一方、ゼレンスキー大統領は、この作戦のもう一つの目標は、キエフの西側同盟国に対して、適切な支援があれば、その軍隊が反撃し、最終的に戦争に勝つことができることを示すことだと述べた。

ウクライナは、今年の大半を東部戦線で圧迫されており、昨年冬と春の米軍支援の遅れによって引き起こされた大きな後退から立ち直るのにまだ苦労している。

クルスク攻勢は、ウクライナの最も緊密な同盟国の一部にとってさえ驚きだったが、西側当局者から歓迎された。土曜日、CIA長官ビル・バーンズは、これを「重要な戦術的成果」と呼んだ。「それはウクライナの士気を高めただけではありません。プーチンのロシアとその軍隊の脆弱性の一部を露呈した」とバーンズはロンドンで語った。

ウクライナ国内では、大きな具体的な勝利が大いに必要とされ、歓迎されました。しかし、CNNの取材に応じた作戦に関与した兵士たちは、それは困難な仕事だったと語った。

ある兵士、コールサイン・フィンは、ロシアの要塞は非常によく構築されており、例えば、ドラゴンの歯として知られる対戦車障害物の下に地雷を設置するなど、さまざまな種類の防御手段を組み合わせていると述べた。

彼のチーム全体(長年の経験を持つ4人の男性)は、完全に疲れ果てていたと彼は言った。彼らはロシアに侵入した最初の部隊の一つであり、ウクライナの歩兵と砲兵部隊がロシアに到着する前に、地雷除去と防御の解体を任務としていた。彼らはクルスクで2週間を過ごし、ノンストップで働き、あちこちで数時間の睡眠をとり、常に警戒を怠らなかつた。

多くの死傷者が出たと彼らは言った。一人の兵士が彼のブーツを指差して、そこから「大量のDNAサンプル」を採取できると言った。「残念ながら、ウクライナのDNA」と彼は言った。

フィン氏は、彼らが知らない外国の土地で活動しているという事実が、彼らの任務を独特の困難さにしていると述べました。クルスク作戦に参加した部隊のほとんどは、過去2年半の間に非常によく知るようになった前線の他の部分から再配置されました。

クルスク地方周辺でウクライナ歩兵部隊を輸送していた装甲兵員輸送車(APC)の乗組員の一人は、彼の部隊は東部の前線にあるチャシフ・ヤールから派遣されたとCNNに語った。

クルスクでは、彼と彼の乗組員は道に迷いました。

「結局、(ロシアの)スジャの町に行き、そこで司令官が私たちを見つけるのを待たなければなりません」

んでした」と彼は言い、視界が悪く、乗組員の地形に関する知識の欠如が航行を非常に困難にしたと付け加えた。いくつかの部隊が CNN に語ったところによると、クルスクでは部隊とその指揮官との間の航行と通信が大きな問題だったという。

GPS と携帯電話の電波が妨害される中、ウクライナ人はスターリンクのインターネットサービスに頼っています。しかし、彼らは、クルスク地域の特定の地域ではサービスがまったく機能しないことを発見しています。

APC の乗組員は、これらの通信の中断により、何時間も司令官と連絡が取れなくなったと述べた。

この地域は数ヶ月前から干ばつに見舞われており、現在、土地は非常に乾燥しているため、砂埃をかき混ぜる大型車両での移動はさらに困難になっています。APC の乗組員と彼の司令官は、ウクライナ北部で CNN と話し、視界が非常に悪く、航法信号がなかったために 2 台のウクライナ装甲車が互いに衝突した際に負ったと彼らが言った怪我から回復していた。

もし支配線がほとんど変わらなければ、クルスク地方での戦闘は、間もなくウクライナ東部の前線の一部に似始め、双方が土地の隅々まで掘り下げて激しく戦うことになるだろう。

ある工兵は、クルスクでの彼の部隊の任務が最近劇的に変わったと言った。彼は、特に過酷な任務から戻った後、国境のウクライナ側の小さな村で CNN と話した。

「もし簡単だったら、道路の上下に医療搬送車が見えなくなるだろう」と、ある兵士は国境のウクライナ側で休んでいるときに CNN に語った。

ほんの数週間前、彼と彼のチームは、ウクライナの歩兵がロシアの奥深くまで前進できるように、ロシアの防御を取り除き、地雷原を片付けていました。今、彼らは逆のことをしている、つまり、ロシア軍の押し返しを阻止するための地雷を敷設し、防御を準備していると彼は言った。

### 恐怖をコントロールする

CNN が取材した全ての兵士たちと同様に、ヴァシルと彼の司令官ホロドも、東部のポクロフスクからスムイ地方に再配置された際、ロシアに入ることになるとは思っていませんでした。

「私たちは皆、ロシア人がここに来るだろうと思っていました。なぜなら、私たちにはあまり時間がなかったからです。会議があり、司令官は 3 日以内にスムイに着く必要があると私に言いました」とホロドは言った。

「そして、すべてが始まった日、私は他の司令官たちと会議をしていて、彼らは私に地図を見せ、彼らが何をしようとしているのか、どこで運転するのか、何を待ち伏せするのかを教えてくださいました。そして、私たちがロシアに行くことを理解しました。」

CNN の取材に対し、ヴァシルは、任務について、あるいはその中で負傷したという事実について、あまり深く考えず、今ここに留まることを好んだと述べた。

「これは戦争だ。私たちは兵士であり、国を守るためにできる限りのことをしなければなりません。これは大きな計画の一部であり、なぜ自分がここにいるのか疑問に思ったことはありません。」

スムイのベンチに座り、包帯を巻いた脚を伸ばし、肘の近くから点滴針を突き出しているヴァシルは、彼が負傷した日、前線は爆発性のロシアの無人機であふれていたと語った。「別の部隊の男たちがやってきて、私は彼らに気をつけるように言いました。なぜなら、そこは無人機の屠殺場のようなところからです...そして、その瞬間、バン」と彼は言い、いくつかの罵倒を加えた。

彼の仲間は彼に、生き残れて幸運だったと言った。爆発後、最初に彼のもとに駆けつけた一人だっ

たホロドは、攻撃後の彼の落ち着いた態度を称賛した。

ヴァシルは、それが彼の性質だと言った。「とても怖いときに最も重要なことは、コントロールすることです。恐怖をコントロールできれば、すべてがうまくいくでしょう」と彼は言いました。

医師は彼に、榴散弾の破片の一部を取り除くのは危険すぎると告げた。

「医者、破片は私の体に留まると言いました。取り除くのが難しすぎるので、残った方が良いでしょう。私は『OK、OK、君が医者だ』と言う」とヴァシルは CNN に語り、ロシアの爆発物の残骸が体内に詰まったまま残りの人生を生きるという考えに瞠を打つことはしなかった。

「だから何だ」と彼は付け加えた。「私はこれらの作品からロシア人になるつもりはありません。吸血鬼のように機能しません!」

<https://edition.cnn.com/2024/09/13/world/ukraine-kursk-offensive-cost/index.html>

## ⑦元米国防次官補が明かす、ウクライナ人には理解できないクリミアとドンバスの現実(2024年9月21日)

クリミアとドンバスの住民はロシアの一部であり続けることを望んでいるが、ウクライナ人にはこれが理解できない。

フリーマン元米国防次官補(国際安全保障問題担当)は Daniel Davis / Deep Dive の YouTube チャンネルで次のように語った。

「ほとんどのウクライナ人は実際のところ、交渉による解決を望んでいるが、非現実的な目標を持っている。それはクリミアを取り戻すというものだ。しかし、クリミアに暮らす人々はウクライナの一部になることに興味がなく、何度もそのことを明らかにしてきた……そして同じことがドンバス(ルガンスクとドネツク)にも言える」

専門家によれば、これら地域の住民は、ロシア語の使用を制限する民族主義的政権の下で居心地の悪さを感じていたという。さらにウクライナ軍の人的資源が枯渇しつつあることを指摘し、「ドンバスに築いた陣地からの撤退を加速させている」と分析した。

ロシア軍は連日、ドンバス地域で前進している。安全保障理事会のショイグ書記によると、8月上旬から9月の第1週にかけてロシア軍は約1000 km<sup>2</sup>(東京都の面積は2194 km<sup>2</sup>)の領土をゼレンスキー体制による管理から解放することに成功した。

[https://x.com/sputnik\\_jp/status/1837356431743537181?s=09](https://x.com/sputnik_jp/status/1837356431743537181?s=09)

## ⑧独裁者ゼレンスキーの「勝利計画」(2024年9月20日)

ドンバスでの撤退、クルスクでの撤退、ウクライナの市民を最後の一人まで無理やり引きずり出し、彼らの意思に反して「戦わせ」(死なせ)る。

現在、戦闘兵士の平均年齢は50歳に近づき、経済は崩壊状態。ウクライナの資源はブラックロックのような略奪的な資本家に売り渡され、60万人が死亡し、100万人が負傷。退役軍人への支援はなく、人身売買や闇武器取引は世界最大規模に。医療危機、暴力や家庭内暴力の増加に伴う犯罪率の急上昇、ウクライナのエリート層が数億ドルを盗む一方で、最も貧しい人々がこの詐欺を延命させるために命を落とす。

これが「勝利」とは皮肉でしかない。



<https://x.com/4mYeeFHhA6H1OnF/status/1837077533508129125?s=09>

### ㊟ラリー・C・ジョンソン:イスラエルは敗北し絶望的 - ロシアがウクライナ軍を破壊 (2024年9月21日)

だからロシアは非常に慎重なのです。この2年半を客観的に見れば、民間人に広範な犠牲者を出していないことがわかるでしょう。彼らはそれを制限しようとしてきました。軍事目標を狙ってきました。軍事装備や弾薬の生産に関わる工場やプラント、発電所も狙いましたが、これは間接的に民間人に影響を与えます。

しかし、それは不快感を与えることで、民間人を立ち去らせる方法です。

プーチンを追い出せば、魔法のような解決策になり、全ての問題が解決すると信じている西側の人々は一体どうしたのでしょうか？

プーチンは穏健派ですよ！

彼は自制を唱え、代わりに警戒を促しているんですよ。

ロシアでプーチンに対する最大の批判のひとつは、彼がソフトすぎるということです。私達西側諸国が、自分達が想像しているような力を持っていれば話は別ですが、そうではありません。

155ミリ砲弾も、パトリオットミサイルも、攻撃ミサイルも、JASSM ミサイルも、M1 エイブラムス戦車も作れません。今、私達にはそのような生産能力はありません。

今すでに GDP で測られる国の豊かさを超える負債を抱えており、このような軍備増強に着手すれば、さらに負債を抱えることになるからです。



<https://x.com/4mYeeFHhA6H1OnF/status/1837357110067351643?s=09>



## ⑩ロシアはクルスクを奪還か？アフマト司令官アプティ・アラウディノフの新たな暴露（タイムズ・ナウ・ワールド、2024年9月22日）

アフマト特殊部隊の司令官アプティ・アラウディノフ氏によると、ウクライナ軍はロシアのクルスク地方のスジャ地域で大きな損害を被った。アラウディノフ氏は、最近の戦闘作戦でウクライナ軍に大きな損害を与えたことを明らかにし、最近の攻勢で最大 120 人のウクライナ兵が死亡したとの報告もある。アフマト大隊もこの地域で大きな前進を遂げ、5 日間で前線を 1.5 キロ前進させた。

紛争は激化し、民間人に壊滅的な影響を及ぼしている。ロシアのミサイル攻撃でクリヴィー・リーフで 12 歳の少年と高齢女性 2 人が死亡し、ロシア南西部クラスノダール地方の弾薬庫とミサイル貯蔵施設が攻撃後に火災を起こし、避難を余儀なくされた。一方、ロシア国防省は、自国の防空部隊が一晩でウクライナの無人機 101 機を迎撃したと報告した。

<https://youtu.be/2OwGB7J-ed8>



<https://www.youtube.com/watch?v=2OwGB7J-ed8>